

e-モビリティ等利活用促進事業 EVバイクバッテリーシェアリングサービス

サービス
目的

EVバイク普及に向けた課題は、充電時間の長さ・航続距離の短さなどである。本サービスでは設置工事不要で屋内設置可能な小型バッテリー交換機を開発し、都内のバッテリーシェアリングサービス利用環境を更に拡充することで、EVバイク普及の課題を解決し、EVバイク普及を加速する。

事業概要とインフラ整備状況

- EVバイク向けバッテリーシェアリングサービスの一環として、小型バッテリー交換機を開発
- 単相100V電源で稼働し、基礎工事不要・屋内設置が可能
- 従来型交換機※と比較して、設置面積・設置条件の大幅な制約緩和を実現

※令和8年3月末現在、23区中心に43基が稼働中。

小型バッテリー交換機10機の設置状況（ガソリンスタンド2カ所＋バイク販売店8カ所）

●：従来型バッテリー交換機、●：小型バッテリー交換機

ガソリンスタンド：Dr. Driveセルフ府中SS

ガソリンスタンド：Dr. Driveセルフ石神井SS

バイク販売店：成城ホンダ

バイク販売店：オートショップ江東

バイク販売店：ホンダドリーム板橋(板橋区)、ホンダドリーム大田(大田区)、ホンダ販売練馬(練馬区)、マカベモータース(練馬区)、半田モータース(中野区)、GARAGEバイク職人(江戸川区)

小型バッテリー交換機の概要

[小型] [従来型]

電源（単相/三相）	単相100V	三相200V
定格電源容量（kW）	1.0 kW	6.5kW
全幅×全高×奥行、設置面積 m ²	500×687×550 0.275㎡（従来機の半分以下）	960×1,820×758 0.72㎡(自販機1個分)
バッテリー格納数（個）	4	10
スロット数（個）	4	12
質量（kg）	55	361
基礎工事/アンカー設置	不要	必要

アンケート結果

ユーザー側の反響

利用により感じられたメリット

協力事業者側の反響

継続意欲

ユーザー側の反響

利用により感じられたメリット

協力事業者側の反響

継続意欲

総括と
今後の展望

- 10カ所への先行展開で得られた知見を踏まえ、設置場所の特性や利用シーンに応じた一層有効的なインフラ整備のあり方を検討
- 小型バッテリー交換機と自宅充電等を組み合わせた利用形態の可能性を引き続き検証
- EVバイクの利用実態やニーズを踏まえ、関係事業者と連携しながら、持続可能なサービスモデルの構築を目指す